特集

アンパンマン列車は おかげさまで25周年!



JR四国

NEWS

高徳線うずしおアンパンマン列車新登場!

は、おかげさまで今年25周年を迎えました。これを記 念して、10月25日から高徳線を走る特急「うずしお」 に、新たなアンパンマン列車が登場しました!また、同 じく25周年を記念して、「復刻!初代アンパンマン列 車」を高知駅~中村駅・宿毛駅間の特急「あしずり」で、 2026年1月12日までの期間限定で運行しています!



詳しくは紙面にてご紹介しています。 2103



復刻!初代アンパンマン列車 ※高知駅~中村駅・宿毛駅間で期間

やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

www.jr-shikoku.co.jp/info/select/



アンパンマン列車はおかげさまで25周年!

JR四国のアンパンマン列車は、2000年の土讃線特急でのデビュー以降運転線区を広げ、現在は四国各県の路線で運転をしております。全国からお越しいただいたアンパンマンが大好きなこどもたちの夢をのせて走り続け、2025年で25周年を迎えました。

TOPICS

高徳線うずしお★アンパンマン列車 新登場!

アンパンマン列車25周年を記念し、高徳線を走る特急「うずしお」 に新たなアンパンマン列車を導入します!

オレンジベースの車両には「アンパンマンとそのなかまたち」が デザインされており、ブルーベースの車両には、「ばいきんまんとそ のなかまたち | がデザインされています。



アンパンマン列車

2025年10月

運行開始 20

2025年10月25日

運行区間

高徳線:高松駅~ 徳島駅間

車 両

2600系 特急形気動車 4両(2両×2編成)

運行ダイヤ

► 11:16 ► 14:16
▶ 14:16
▶ 17:17
:13 20:20
:27 23:34
林高松
:50 6:55
:25 12:30
:25 15:30
:25 18:30
:30 21:35

他にもJR四国ではさまざまなアンパンマン列車を運行しています!



予讃線8000系アンパンマン列車

岡山駅/高松駅~松山駅間

1号車には虹をイメージしたカラフルな指定席「アンパンマンシート(16席限定)」があります。



瀬戸大橋アンパンマントロッコ

岡山駅~琴平駅/高松駅間

爽やかな風を受けながら瀬戸内海の絶景を楽しむことが できるトロッコ列車です。



土讃線あかい・きいろいアンパンマン列車

岡山駅~高知駅間

アンパンマンのなかまたちと一緒に旅をしているような気 分になれる「アンパンマンシート(24席限定)」があります。



ゆうゆうアンパンマンカー

徳島駅~阿波池田駅間(一部の特急列車に連結)

列車の中で元気いっぱい遊びたい!という子供たちの想いを実現した車両で、車内には靴をぬいで遊べる「プレイルーム」があります。



予讃線宇和海アンパンマン列車

松山駅~宇和島駅間

アンパンマンとばいきんまんの大きな顔が描かれた列車 です。



アンパンマンバス

大栃線・土佐山田駅~美良布間

大栃線・土佐山田駅~美良布(アンパンマンミュージアム)間を運転する路線バス。アンパンマン・ばいきんまんの2車 両があります

運行会社:ジェイアール四国バス

復刻!初代アンパンマン列車も期間限定運行中!

25周年を記念して、2000年10月14日に登場した初代アンパンマン列車の外装デザインを復刻し、特急 「あしずり」として期間限定で運行中です。



復刻!初代アンパンマン列車



2000年に走行していた初代アンパンマン列車 ®やなせたカレ/フレーベル館・TMS・NTV

2026年1月12日(月・祝)まで ※予定

運行区間

高知駅〜中村駅・宿毛駅間の特急「あしずり」で運転 ※1日2往復程度

※ 亩内のラッピングけありません

もっと詳しく知りたい方は・・

アンパンマン列車

検索り

YouTube アンパンマン列車チャンネル



担当者の 想い この度、アンパンマン列車はおかげさまで25周年を迎えました。10月25日からは、高徳線に新たなアンパンマン列車も仲間入りしました。この機会にぜひアンパンマン列車をご利用ください!

運行期間

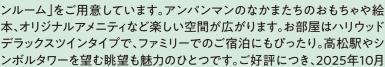
アンパンマン列車事業推進室 三好社員



2025年4月にリニューアルオープン!10月より2部屋に!

JRホテルクレメント高松の 「アンパンマンルーム」

高松駅から徒歩1分のJRホテルクレメント高松では、アンパンマンのなかまたちと旅のひとときを過ごすことができる特別なコンセプトルーム「アンパンマ



ンホルダワーを至む眺至も胚月のひと ブです。こ好計に ブさ、2025年10月 より2部屋に拡大しました。

【おもちゃ箱

オリジナルアメニティ

アンパンマンルームについて 詳しくはこちら





AND CHEMENT THE ROOM

高松アンパンマン列車ひろば

ー高松駅ビル「TAKAMATSU ORNE」北館4階ーアンパンマンのなかまたちと記念撮影ができるロングベンチや、アンパンマン列車を模した列車ベンチ、線路風の床など、楽しい仕掛けがたくさんあります。広場からは一部、高松駅ホームに停車している列車もご覧いただけます。



高知駅アンパンマン列車ひろば

一高知駅改札内(見学には乗車券や入場券が必要です。)

改札から見える大階段、アンパンマン列車が走るたのしいジオラマや、記念撮影のできるミニチュア車両などがあり、訪れる子どもたちを元気いっぱいにお出迎えします。







MY STATION

高知県立高知工業高等学校





最寄駅

高知駅

このコーナーは四国の通学生のみなさんに鉄道に親しみをもっていただこうと企画しました。年4回掲載します。

数々の思い出を与えてくれた大切な存在の

谷 一透さん(建築科3年)

私は高校に入学してから約2年半、JR四国を利用して通学をしています。初めて通学に揺られたあの日、不安を抱えながらもこれからの汽車通学に胸は高鳴っていました。最初の頃は朝早くに家を出て夜遅くに帰って来るといった中学生の頃とは全く違った生活に慣れることができませんでした。ですが一ヶ月、二ヶ月と通学の回数が増えると



ともに汽車での通学にも次第に慣れ、生活の一部となっていきました。通学の中で忘れられない出来事もあります。あの日は高知駅が遠く感じ、なかなか着かないなと思いながら起きては寝てを繰り返していました。すると車掌さんに肩を叩かれ目を覚ますと終点の土佐山田駅まで来てしまっていたのです。その日は大慌てで引き返しましたが残念ながら遅刻してしまいました。恥ずかしい経験でしたが今となっては笑って話せるいい思い出です。また、友人と一緒に汽車で過ごす時間も貴重でした。テスト前に勉強したり、会話を楽しんだりと、車内は学びや交流の場でもありました。これまでの通学を振り返ると、JR四国の汽車は単なる移動手段ではなく、私の高校生活を支え、数々の思い出を与えてくれた大切な存在でした。残り短い汽車通学の一日一日を大切にしていきたいです。

通学の思い出・

越 明奈さん(建築科2年)

私は約1年半前、高知工業の建築科に入学することができました。田舎に住んでいたこともあり、入学当初は、中学校とは全く違う校舎の大きさや人の多さに圧倒され、慣れないことばかりで学校に行くのが憂鬱になる日も多くありました。そんな時、通学中の汽車の中で地元の友達とお互いの悩みを語り合ったり、学校であった面白いことを話し



たりしたことで、少しずつ汽車に乗ることが毎日の楽しみになりました。そのうち、地元の友達とだけではなく、新しくできた高校の友達とも汽車に乗ることが多くなりました。今では、毎日「今日は何時の汽車に乗って帰る一?」「じゃあ私も同じので帰る!」といった話をして、いっぱい話しながら笑いあいながら帰るのが日課になりました。また、汽車の中は、他校の学生ともかかわることのできる特別な場所です。友達の友達とも仲良くなれたり、汽車に乗らなかったら知り合わなかった人とも関わることができました。そんな私にとって、汽車とはただの移動手段なだけでなく、学生生活の一部であり、大切な出会い、絆をくれた思い入れのある場所です。こうやって汽車に乗っていろんな友達と笑いあいながら登下校できるのも、あと1年半なので、その時間を大切にしながら楽しんで利用していきたいと思います。



高校生ものづくりコンテスト 四国大会(準優勝)



体育祭

学校について 一

竹内 和花さん(総合デザイン科2年)

私が通う高知工業高校では、7つの科で工業分野の知識や技術を学んでいます。私はその中の、県内でも数少ないデザインに関する専門科目を勉強することができる総合デザイン科に所属しています。2年次になると4つの班に分かれて学ぶようになり、私はグラフィック班を選びました。アクリル絵の具を使ったポスター制作では、先生や仲



間と意見を交わしながら実際に形にし、表現力だけでなく協調性も学んでいます。また、PCを使ったパッケージやロゴ制作などでデジタルスキルも磨いています。資格試験にも力を入れており、色彩検定やレタリング検定などに挑戦しています。JR通学のため、通学時間が片道1時間かかりますが、その通学時間も有効活用しながら、これからも学んだ知識や技術を生かし、自分の表現の幅を広げていきたいです。

校長先生からひと言

高知工業高等学校 校長 北村 晋助先生

本校は、創立113年を迎える歴史と伝統のある 工業高校です。創設者の「工業富国基」の理念 のもと、「磨け学技 鍛えよ体徳 誇れ郷土」を 校訓とし、全国に誇れる工業高校として、ものづ くりを通したひとづくりをモットーに、地域社会に



貢献する工業技術者を育成しております。県下のほぼ全域から800人を超える生徒が在籍し、現在約130名の生徒がJRを利用して登下校しており、JRは本校にはなくてはならない大切な公共交通機関です。今後も、ものづくりを中心に、様々な分野にチャレンジしていきますので応援よろしくお願いします。

JR四国先輩からのメッセージ

高知駅

太田 正駅長

昭和53年の卒業生です。国鉄(現在のJR四国) に入社し、鉄道の運行管理業務を中心に従事してきました。現在は高知駅長として、お客様の安全を第一に、安心してご利用いただける鉄道を目指し日々取り組んでいます。当社にはいろいろな



部署があり、やりがいのある職場がたくさんあります。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

ABOUT THE SCHOOL

高知県立高知工業高等学校

- ■〒781-8010 高知県高知市桟橋通
- 2丁目11番6号 ■生徒数:804名
- ■開設年度:明治45年 2025年度で創立113周年

•



列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ

JR四国電話 条内センター 20570-00-4592 (お客様がお伸いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合がおけます。)

受付時間 (年中無休) 8:00~19:00 通話料がかかります。



シコクを、おトクに。スマえきで。

「スマえき」はいつでもどこでもきっぷが買える、 JR四国のチケットアプリです。



JR四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行:四国旅客鉄道株式会社 広報室 〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8番33号